

山梨県米倉山地点におけるメガソーラー発電の設置計画について

平成 21 年 1 月 27 日
山 梨 県
東京電力株式会社

山梨県（知事：^{よこうちしょうめい}横内 正明）と東京電力株式会社（取締役社長：^{しみずまさたか}清水 正孝）は、本日、山梨県甲府市米倉山において、出力約 1 万 kW の太陽光発電所を建設するメガソーラー発電計画を共同で進めていくことについて合意いたしました。

本計画は、平成 23 年度の一部運転開始を目指し、山梨県と東京電力が共同で進めていくもので、山梨県は、太陽光発電所の土地の提供をはじめ、本計画を通じた太陽光発電の普及啓発活動を推進し、東京電力は、太陽光発電所の建設・運転を担います。具体的な計画内容は以下のとおりです。

^{こめくらやま}米倉山太陽光発電所（仮称）：

- ・ 県所有地における、出力約 1 万 kW の太陽光発電所
太陽光発電等 P R 施設：
- ・ 県の設置・運営による、太陽光発電等の普及啓発活動を目的とした P R 施設

今回の計画による出力約 1 万 kW の太陽光発電所から得られる年間の発電電力量は、一般家庭約 3,400 軒分の年間使用電力量に相当する約 1,200 万 kWh を見込んでおります。これによる CO₂ 排出量の削減効果は年間約 5,100 t となる見込みで、これは、一般家庭約 1,000 軒分の年間 CO₂ 排出量に相当します。

山梨県では、「チャレンジ山梨行動計画」に位置付けられている「さわやか・やまなし」の実現に向けた環境施策を推進する上で、昨年 12 月に「山梨県地球温暖化対策条例」を制定、今年度中に「山梨県地球温暖化対策実行計画」を策定し、地球温暖化対策を計画的、総合的に推進していくこととしております。

特に、山梨県は全国有数の日射量を有していることから、この地域特性を最大限活かすこととし、地球温暖化対策実行計画において、太陽光発電を重点的に取り上げ、推進することとしております。

このたびのメガソーラー発電計画はその中核を成すものであり、今後とも再生可能エネルギーの導入や普及啓発などに、これまで以上に取り組んでまいります。

東京電力では、低炭素社会の実現に向けた非化石エネルギー比率の向上を目的として、今後も、太陽光発電について様々な取り組みを通して普及を支援していくとともに、自治体との共同事業を含め、メガソーラー発電の自社導入を進めてまいります。

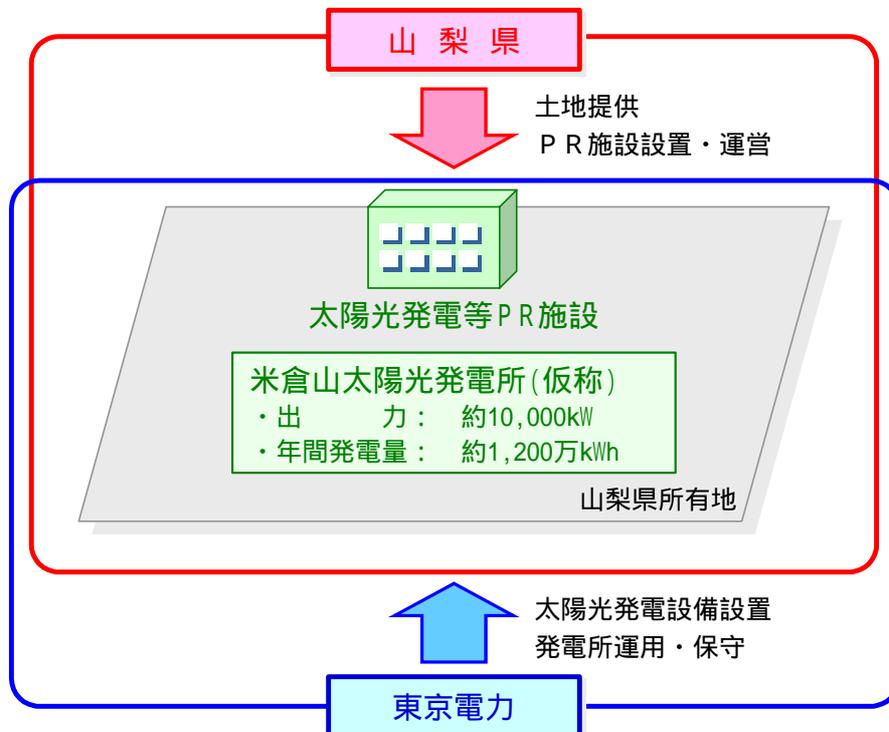
以 上

< 本発表内容に関するお問い合わせ先 >

山梨県 企業局電気課 055-223-5390（直通）
東京電力株式会社 広報部報道グループ 03-6373-1111（代表）

山梨県におけるメガソーラー発電の設置計画の概要

1. 計画概要



2. 太陽光発電設備の概要

発電所名		米倉山太陽光発電所（仮称）
所在地		山梨県甲府市下向山町（山梨県所有地）
諸元	太陽電池出力	約 10,000kW
	推定発電電力量（年間）	約 1,200 万 kWh
	CO ₂ 排出削減量（推定）	約 5,100t
工程	工事着工	平成 22 年度（予定）
	運転開始	平成 23 年度（一部運転開始予定）

3. 太陽光発電等PR施設の概要

管理者	山梨県
所在地	山梨県甲府市下向山町
開館	平成 23 年度（予定）
概要	米倉山太陽光発電所敷地内に設置する、太陽光発電等に関する普及啓発施設

4. 位置図



5. 周辺航空写真



以上